

# 編集ノート

昨年（77年）北京大学を訪問した際、竣工後間もない図書館に案内された。文科第一閲覧室とその書庫に入ってみたが、文学関係では単行本のみで雑誌はここには収められていなかったようだ。ただ、最近創刊されたい『魯迅研究』という雑誌が無造作に置かれていたのが目についた。阿英編「中国近代反侵略文学集」シリーズのうち『中国近代反侵略文学集補編』は日本に入ってきたが、実際にはすでに発行されている、という話を聞いたことがあるのでしたが、この書庫にはなかった。清末関係の図書にしてもそれほど完備しているようには見うけられなかった。しかし、私たちが案内されたのは第一閲覧室のみであり、その他の書庫には雑誌を含めて清末関係の書物は相当にあるはずなのだ。図書の閲覧を主目的とした旅行がしてみたい。

▼阿英が昨年6月17日北京で死去したという記事が『朝日新聞』（大阪版夕刊77.8.26）に載った。彼の死去は、『人民文学』78年第1期の「陳毅同志与蘇北的文化工作」と題する文章の署名に下線が施されているこ

とによって裏付けられる。この文章は註によると、阿英の日記と生前に口述した材料をもとに編纂したものだという。しかし、誰が中心となって編纂したのか明記されておらず、あたかも阿英の筆になるもののように彼の名を冠する編集態度に疑問を感じる。それにしても、彼の蔵書はどうなったのだろうか。▼蔵書といえば、増田渉先生の旧蔵書が関西大学図書館に入り、整理が進められていることが報告されている（谷沢永一「涙をふるって空間確保」『本』講談社78年6月号）。『日記配り細やかな蒐書態度を偲ばせる有用本位の充実』と表現されているが、清末関係書の豊富さも特筆されるべきは言うまでもない。帙にはいった李伯元『海天鴻雪記』全4冊（世界繁華報館光緒甲辰<1904>立夏前三日茂苑惜秋生の序がある）等の貴重書を、書斎の書棚から気軽に見せて下さったことを思い出す。蔵書目録の完成が待たれる。▼魏紹昌は『老殘遊記資料』（中華書局 62.4 采華書林影印 70）、『孽海花資料』（北京中華書局 62.4 未見）等の編集で知られているが、吳趸人史料を編纂中であつたことが、「晚清小説家吳趸人墓在宝山泉發現」（『光明日報』62.9.7）によって知られる。四人組批判後、魏の仕事を含めて清末小説に関する研究発表が行なわれる日はいつのことか。（樽）

## 清末小説研究 第2号

発行日 ■ 1978年10月31日

実 費 ■ 980円（送料 200円）

編集兼  
発行人 ■ 樽本照雄

印刷所 ■ 早稲田大学印刷所

発行所 ■ 清末小説研究会

〒631奈良市右京2丁目

平城第2団地19-208

樽本照雄方

振替 大阪 40475

中国文芸研究会

# 野草既刊号

創刊号	魯迅特集	在庫なし
第2号	清末小説特集	在庫なし
第3号	現代中国文学	350円
第4号	中国の古典文学と現代	350円
第5号	魯迅特集（その2）	350円
第6号	五四時代の文学	350円
第7号	中国文学と日本の教育	350円
第8号	三〇年代文学	400円
第9号	魯迅特集（その3）	400円
第10号	解放区の文芸	400円
第11号	日本の現代文学と中国	400円
第12号	作家論	400円
第13号	魯迅特集（その4）	400円
14		
第・号	三〇年代文学（その2）	800円
15		
第16号	仙台における魯迅の記録	800円
第17号	日中文学交流の一断面	800円
第18号	近現代中国文学	1200円
第19号	魯迅特集（その5）	1200円
第20号	近現代中国文学	1200円
第21号	魯迅特集（その6）	
	四人組批判後の中国文学	1200円
第22号	近現代中国文学	1200円
合訂本	（創刊号～7号）	4000円

采華書林

# 野草第21号

中国文芸研究会

〒533 大阪経済大学内 振替大阪 387462

- 金子光晴と魯迅…………… 星野幸雄
- 『白光』の事蹟と虚構…………… 是永 駿
- 七〇年代前期出版の魯迅著作選注釈から…………… 中川 俊
- 《書評》山田敬三著『魯迅の世界』…………… 小谷一郎
- 四人組批判後の『人民文学』…………… 牧戸和宏
- 復刊『人民文学』第1～14期の“評論”に  
見るいくつかの特徴…………… 阪口直樹
- “四人組”批判と中国児童文学…………… 新村 徹
- 初期文芸大衆化をめぐる論争(上)…………… 斎藤敏康
- 葉紹鈞童話の世界瞥見…………… 岡田英樹
- 《通訊》牧戸和宏氏「葉紹鈞の童話集『稻草  
人』」に寄せて…………… 新村 徹
- 周作人作品年譜（初稿）下…………… 福田俊昭
- 『野草』第19～20号を読む／合宿記

■ 1200円（送料 200円）

# 野草第22号

〒461 名古屋市中東区車道町5-4 采華書林

- 「幸福な家庭」試論…………… 太田 進
- 周作人——宣統三年辛亥夏の帰国…………… 村田俊裕
- 『懐風藻』の臨刑詩に対する周作人の  
一認識…………… 福田俊昭
- 忘れられた清末の翻訳文学二三…………… 中村忠行
- 中共十一全大会直後の『人民文学』…………… 牧戸和宏
- 初期文芸大衆化をめぐる論争(下)…………… 斎藤敏康
- 《書評》「仙台における魯迅の記録」…………… 細谷草子
- 「葉紹鈞の童話集『稻草人』」に対する  
岡田英樹氏新村徹氏の批判に答える…………… 牧戸和宏

■ 1200円（送料 200円）